

くにさき少年少  
女発明クラブ  
事務局発行

# 発明クラブ通信



## ふしぎなひも

### 第5回クラブ講座

#### “マジックひもをつくろう！”

講師 別府発明クラブ会長  
幸 治男 様



今回は大分県発明協会発明クラブ連絡協議会の会長でもある幸先生を講師としてお招きいた

しました。幸先生は、別府の発明クラブでも長く会長として講師を続けています。

今回の内容は、ひもを使ってかんたんにできるふしぎなマジックひもでした。作っていくうちに、どうしてそうなるのかを会員のみなさんで考えていきました。

- 材料**
- ・配線カバー（長さ 20 センチ）
  - ・ひも～25 cm（2本） 30 cm 1本
  - 太さは、ビーズがとおる程度
  - ・ビーズ ・ひもとおし

#### つくり方

配線カバーに、約 6 cm 間かくでひもが通る程度の穴を 3カ所あけます。きりまたはドリルがあれば簡単に開けることができます。



(↑ドリルの使い方を教えてもらいました。)

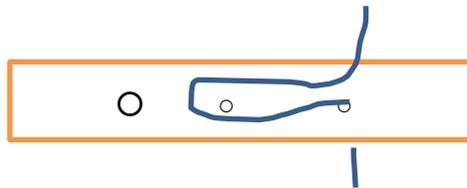


( 上から見た配線カバー )

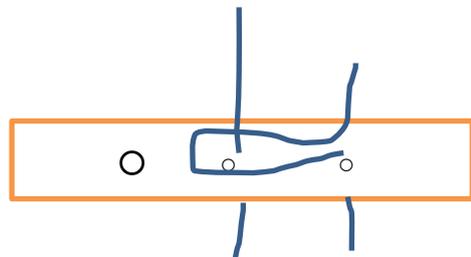
次に配線カバーの片方だけ用意して、ひもを穴にとおします。この時が少し難（むつ）しいので注意して下さい。

まず、自分から見て右側の穴（あな）にひも（30 cm）を通します。

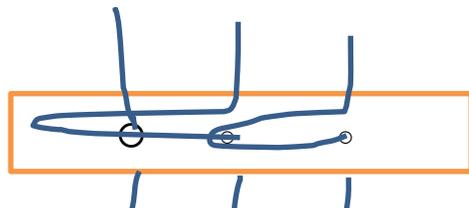
次に中央の穴にひもを通します。この時に図のような形にしてください。



1本目を通したら、2本目（25 cm）を真ん中の穴に、図のように通します。



3本目のひもを、図のように左の穴に通します。ひもがからまないように注意しましょう。



3本目が通れば、上のふたにひもを通していきます。3本とも通したらふたをします。

ひもが穴からぬけないように、ビーズにひもを通して、結んだら完成です。

3本の中のひもを、どれでもかまいませんのでひっぱってみましょう。不思議なことに、ひいたひもではないひもが動きます。どうしてそうなるのか考えてみてください。

最後に、『ビー玉ユーホー』をつくってみました。右の写真のように、ビー玉にアルミホイールを切って、帽子のようにかぶせたら完成です。床（ゆか）の上において、ころがしてみま



(↑マジックひも)



↑ (ビー玉ユーホー)

しょう。ユーホーのように動いていきます。これも簡単にできる楽しいユーホーです



## 大分県教育長賞入賞 大分県発明くふう展

安藤 幸希さん（国東小6年） 作品名『風に負けない花、苗補強』

第83回大分県発明くふう展が、県立美術館（オーパム）で9月17～22日の間に開催され、本クラブの安藤さんが見事入賞しました。22日（日）の13時30分から表彰式があり、会場から大きな拍手がわきました。この作品は、花の苗をうえた時に、風や雨から苗をまもることができる素晴らしい発明品です。本クラブからは、他にも素晴らしい8作品が展示され、見学者をおどろかせていました。ぜひ、来年もチャレンジしてほしいと思います。



(作品写真)



(表彰を受ける安藤さん)



(入賞者全員での集合写真～前の左側)

今回出品した9作品（次の通信で作品の紹介予定）は、2月8日に予定しています生涯学習フェスタに展示する予定です。今回作品が間にあわなかった人は、それまでに作品ができあがれば「くにさき発明クラブ作品展」に出品してみてください。素晴らしい賞品を用意しています。

### (11月講座のおしらせ)

■開催日～11月2日（土） 9：30～

■場所・内容 ～ アグリホール ・「おもしろものづくり」

■持ち物 ～ ・筆記用具・はさみ・ものさし・活動ノート ・参加費 300円